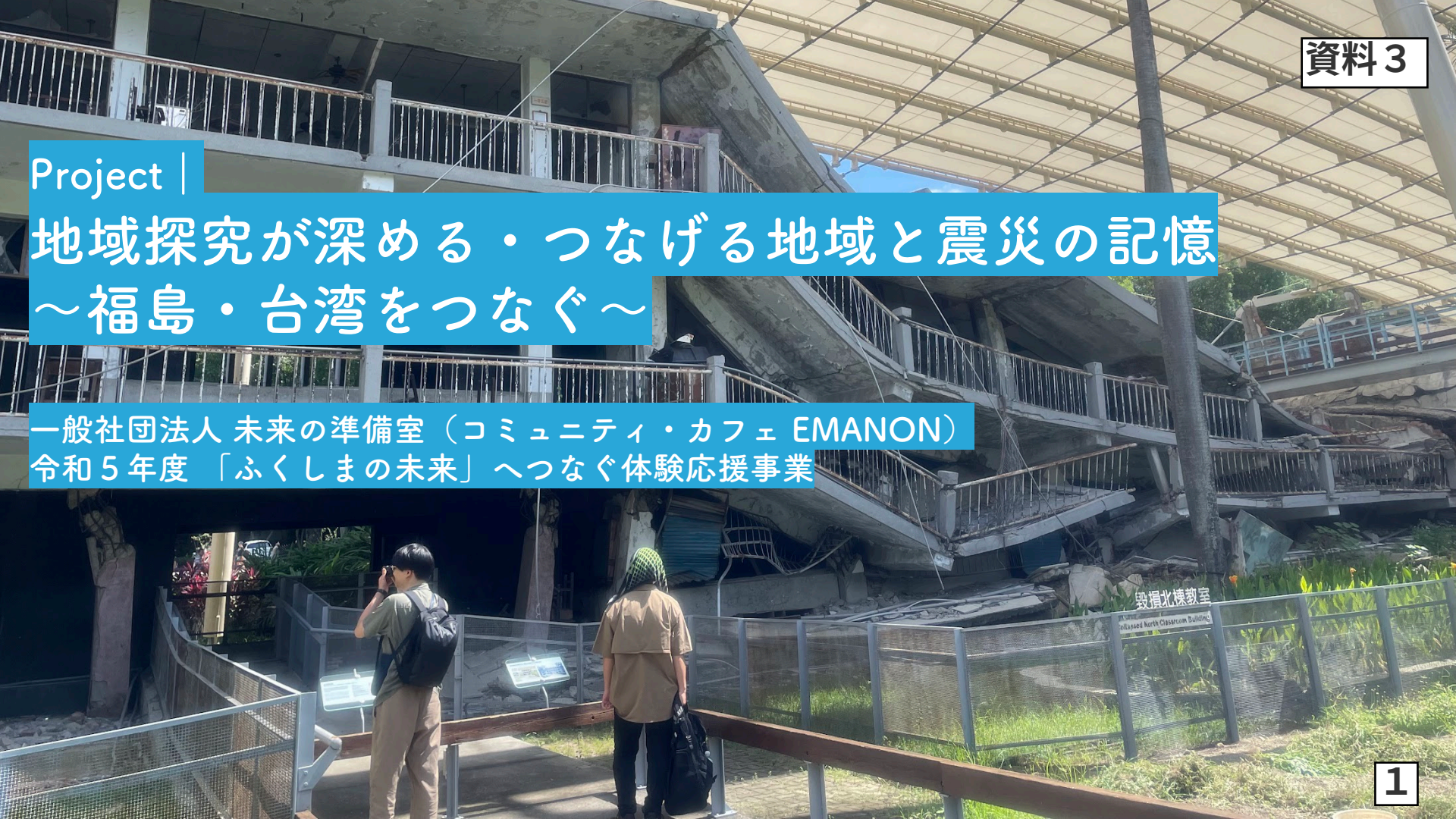


Project |

# 地域探究が深める・つなげる地域と震災の記憶 ～福島・台湾をつなぐ～

一般社団法人 未来の準備室（コミュニティ・カフェ EMANON）  
令和5年度「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業





## 活動概要

葉ノ木平での地域探究活動、廃炉の現在を学び  
台南・新竹との相互交流へ

## 参加メンバー

白河高校・白河旭高校  
白河実業高校の5名

### 【国内での活動】

- 白河市葉ノ木平での防災キャンプ
- 富岡町で廃炉・処理水の現状を学ぶ

### 【台湾での活動】

- 台南市での大学生との交流
- 新竹市での高校生との交流
- 台中市での震災遺構見学

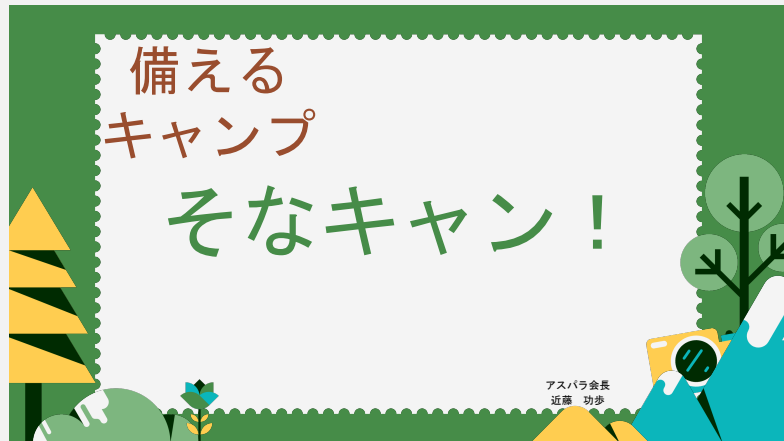
### 【活動後の継続プロジェクト】

- 新竹市の小学生の白河訪問
- そなキャン 2024へ



## 国内での活動

# 白河市葉ノ木平での地域探究活動：そなキャン



家屋 10戸全壊

犠牲者 13名

救出作業  
警察・消防  
自衛隊・建設業社6社

計200人体制  
3月11日～23日  
13日間



国土交通省国土技術政策総合研究所・(独)土木研究所提供



本番当日

11月23日

(水)

天気  
雨

・参加者約45名

- 自治会20名
- 高校生10名
- 講師など15名
  - 白河消防署 (消防車3台・10人ぐらい)

・白河市

- 生活防災課
  - 課長
  - 富永さん
- 都市計画課
  - 富田さん
- 広報課

・県南建設事務所

- 鈴木さん (企画管理部長)
- ひろしさん (ソロキャンパー)





## 国内での活動

## 白河市葉ノ木平での震災経験取材



■ 当時対応した向寺自治会のみなさんと



■ 葉ノ木平震災復興記念公園見学



## 国内での活動

# 廃炉資料館・富岡アーカイブミュージアム見学



■ 処理水について重点的に見学



■ 第2原発が立地する富岡町の歴史を学ぶ



## 台湾での活動

## 台南市での大学生との交流



- 現地日本人協会の交流スペースにて、日本語を専攻する大学生と交流  
白河だるま・大堀相馬焼進呈



- 「そなキャン」の取り組みや処理水概況やデブリ取り出し作業を英語でプレゼンテーション

## 台湾での活動

## 台中市・921地震教育園區 見学



■施設では被災の様子や、防災情報と合わせて、1999年の921地震と東日本大震災の対比などの展示



■被災した学校校舎が遺構として保全展示施設と併せた見学施設になっている



## 台湾での活動

## 新竹市での高校生との交流



- 現地の探究教育ベンチャー「亮語」の塾生が新竹市街を街歩きガイドゲーム形式で市街地を散策



- 「亮語」日本留学予定の高校生が通訳。1日の交流の感想や、日本・台湾両国についての意見交換を実施



■ 白河市国際交流協会と共催し、  
成果報告会を実施。

これまでの経験を活かして …

デマ情報が出回るSNS 

➡ 防災だけでも正確に  
日本人として最低限の理解



➡ 処理水に対して意見を持つ

■ 福島県社会教育課主催の成果発表会  
にて、活動成果報告



## 帰国後の活動

## そなキャン！の小学生参画・後輩継承



■白河市立大信小学校（現在は市立白河第二中学校）の小澤勇登さん、白河実業高校3年の鈴木海翔さんが活動を継承



■近藤さんはマイプロジェクトアワード全国Summit福島代表、小澤さんはふくしまジュニアチャレンジグランプリに選出

## 帰国後の活動

## 新竹市から白河市への訪問団@5月9日



- 新竹市「亮語」の実験学校部門  
「實人教育」小学生20名が白河訪問。  
震災後の福島のみつくりを学ぶ。



- 大信小学校との相互交流や、  
白河市内EMANONや小峰城周辺の  
まちあるきを体験。